

2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月13日

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所 東  
 コード番号 9435 URL http://www.hikari.co.jp/  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 和田 英明  
 問合せ先責任者（役職名） 常務取締役 管理本部長（氏名） 儀同 康 (TEL) 03-5951-3718  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	296,479	△4.4	48,491	5.1	87,219	6.0	62,531	4.3	61,761	3.3	123,277	66.5
2023年3月期第2四半期	310,002	14.2	46,145	△5.9	82,278	35.3	59,930	38.6	59,811	48.6	74,052	10.9
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
			円 銭				円 銭					
2024年3月期第2四半期			1,386.43				1,383.24					
2023年3月期第2四半期			1,333.58				1,331.95					

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,823,058	690,862	662,499	36.3
2023年3月期	1,691,949	598,311	571,009	33.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	131.00	135.00	138.00	141.00	545.00
2024年3月期	143.00	145.00			
2024年3月期(予想)			145.00	145.00	578.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	625,000	△2.9	93,000	7.4	76,000	△16.8	1,713.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 有

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期2Q	45,049,642株	2023年3月期	45,049,642株
2024年3月期2Q	706,775株	2023年3月期	345,231株
2024年3月期2Q	44,546,918株	2023年3月期2Q	44,850,014株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## &lt;業績の概況&gt;

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年9月30日)における我が国経済は、経済社会活動の正常化が進み、緩やかな景気回復の動きが見られる一方、世界的な金融引き締め政策の継続や地政学的リスクの長期化に伴う物価上昇等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、回線、電力、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

また、脱炭素社会の実現及びSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当第2四半期連結累計期間においては、電力事業における電力取引価格の下落や前連結会計年度に保険取次事業をオフバランスしたこと等により売上は減少したものの、電力取引価格の変動リスクをヘッジした新プランの奏功や自社商材の顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益(※)の増加等により、売上収益は296,479百万円(前年同期比4.4%減)、営業利益は48,491百万円(前年同期比5.1%増)、税引前四半期利益は87,219百万円(前年同期比6.0%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は61,761百万円(前年同期比3.3%増)となりました。

※当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から、顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリアなどから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

(単位:百万円)

	2023年3月期 第2四半期連結累計期間 (2022.4.1～2022.9.30)	2024年3月期 第2四半期連結累計期間 (2023.4.1～2023.9.30)	増減	増減率(%)
売上収益	310,002	296,479	△13,523	△4.4
営業利益	46,145	48,491	2,346	5.1
税引前四半期利益	82,278	87,219	4,940	6.0
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	59,811	61,761	1,950	3.3

## &lt;当期のセグメント別の状況&gt;

## 【法人サービス事業】

主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、通信回線サービスにおける通信事業者間での価格競争激化に伴う顧客契約数の減少や、電力事業における電力取引価格の下落の影響等により売上収益は減少したものの、電力取引価格の変動リスクをヘッジした新プランが奏功し、売上収益は132,734百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益は21,608百万円(前年同期比270.2%増)となりました。

## 【個人サービス事業】

主に個人に対して、通信回線サービス、電力、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は111,686百万円(前年同期比14.7%増)、営業利益は21,531百万円(前年同期比46.7%増)となりました。

## 【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間は、前連結会計年度に保険取次事業をオフバランスしたことにより、売上収益は53,401百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益は7,199百万円（前年同期比73.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	1,691,949	1,823,058	131,109
負債	1,093,637	1,132,195	38,558
資本	598,311	690,862	92,551

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて131,109百万円増加の1,823,058百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて38,558百万円増加の1,132,195百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて92,551百万円増加の690,862百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,408	71,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,894	△29,536
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,791	△3,709
現金及び現金同等物の四半期末残高	398,963	443,372

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間の業績が堅調に推移したこと等により、71,696百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、29,536百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により、3,709百万円のマイナスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、443,372百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月16日付「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願い致します。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	389,366	443,372
営業債権及びその他の債権	285,435	272,556
再保険契約資産	2,679	2,497
棚卸資産	2,927	2,527
その他の金融資産	20,207	46,119
その他の流動資産	26,793	9,180
(小計)	727,409	776,255
売却目的で保有する資産	430	-
流動資産合計	727,839	776,255
非流動資産		
有形固定資産	28,303	30,040
使用権資産	9,207	7,142
のれん	19,357	19,434
無形資産	6,694	6,289
持分法で会計処理されている投資	181,751	190,284
その他の金融資産	663,937	742,422
繰延税金資産	14,964	9,155
契約コスト	37,059	38,906
保険契約資産	2,719	3,032
その他の非流動資産	112	95
非流動資産合計	964,109	1,046,803
資産合計	1,691,949	1,823,058

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債及び資本</b>			
<b>負債</b>			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		218,555	212,230
保険契約負債		5,267	5,350
有利子負債		143,411	132,386
未払法人所得税		12,725	21,089
その他の金融負債		12,271	7,620
その他の流動負債		26,190	18,785
流動負債合計		418,422	397,462
非流動負債			
有利子負債		578,364	616,512
確定給付負債		115	127
引当金		587	428
その他の非流動負債		19,647	20,917
繰延税金負債		76,501	96,747
非流動負債合計		675,215	734,733
負債合計		1,093,637	1,132,195
<b>資本</b>			
資本金		54,259	54,259
資本剰余金		777	△9,719
利益剰余金		520,879	625,225
自己株式		△5,792	△13,630
その他の包括利益累計額		886	6,364
親会社の所有者に帰属する持分合計		571,009	662,499
非支配持分		27,302	28,362
資本合計		598,311	690,862
負債及び資本合計		1,691,949	1,823,058

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上収益		310,002	296,479
売上原価		173,767	138,262
売上総利益		136,234	158,216
子会社の支配喪失に伴う利益		18,128	-
その他の収益		4,204	590
販売費及び一般管理費		112,270	109,969
その他の費用		152	346
営業利益		46,145	48,491
金融収益		30,488	39,634
金融費用		4,043	7,562
持分法による投資損益		9,618	5,529
その他の営業外損益		70	1,125
税引前四半期利益		82,278	87,219
法人所得税費用	4	22,348	24,687
四半期利益		59,930	62,531
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		59,811	61,761
非支配持分		119	770
四半期利益		59,930	62,531
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	1,333.58	1,386.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	1,331.95	1,383.24

## 第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上収益		166,533	156,339
売上原価		103,402	77,192
売上総利益		63,130	79,146
子会社の支配喪失に伴う利益		18,128	-
その他の収益		716	247
販売費及び一般管理費		54,020	54,765
その他の費用		74	103
営業利益		27,880	24,525
金融収益		9,531	12,927
金融費用		2,049	1,633
持分法による投資損益		6,338	3,283
その他の営業外損益(△は損失)		△7	533
税引前四半期利益		41,693	39,635
法人所得税費用		9,273	10,094
四半期利益		32,419	29,540
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		32,207	29,022
非支配持分		212	518
四半期利益		32,419	29,540
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	718.71	653.14
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	717.77	651.77

要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	59,930	62,531
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	12,318	54,509
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	△96	736
合計	12,222	55,245
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,696	4,829
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	203	669
合計	1,899	5,499
税引後その他の包括利益	14,122	60,745
四半期包括利益合計	74,052	123,277
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	73,816	122,497
非支配持分	236	779
四半期包括利益合計	74,052	123,277

## 第2四半期連結会計期間

(単位:百万円)

注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	32,419	29,540
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	18,512	18,329
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	26	△38
合計	18,539	18,290
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	442	3,654
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	82	219
合計	524	3,873
税引後その他の包括利益	19,064	22,164
四半期包括利益合計	51,483	51,705
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	51,180	51,279
非支配持分	303	426
四半期包括利益合計	51,483	51,705

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2022年4月1日	54,259	1,609	419,109	△6,508	206	468,677	30,699	499,377
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	59,811	-	-	59,811	119	59,930
その他の包括利益	-	-	-	-	14,005	14,005	116	14,122
四半期包括利益合計	-	-	59,811	-	14,005	73,816	236	74,052
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△11,604	-	-	△11,604	△755	△12,360
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	12	12
支配継続子会社に対する持分変動	-	△495	-	-	-	△495	△1,188	△1,684
自己株式の取得及び処分	-	-	-	△5,002	-	△5,002	-	△5,002
自己株式の消却	-	-	△7,809	7,809	-	-	-	-
株式報酬取引	-	47	-	-	-	47	73	120
利益剰余金への振替	-	-	12,144	-	△12,144	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△448	△7,269	2,807	△12,144	△17,055	△1,858	△18,913
2022年9月30日	54,259	1,161	471,651	△3,700	2,067	525,438	29,078	554,516

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2023年4月1日	54,259	777	520,879	△5,792	886	571,009	27,302	598,311
四半期包括利益								
四半期利益	-	-	61,761	-	-	61,761	770	62,531
その他の包括利益	-	-	-	-	60,736	60,736	8	60,745
四半期包括利益合計	-	-	61,761	-	60,736	122,497	779	123,277
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△12,672	-	-	△12,672	△862	△13,535
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	58	58
支配継続子会社に対する持分変動	-	△10,485	-	-	-	△10,485	1,083	△9,401
自己株式の取得及び処分	-	△3	-	△7,888	-	△7,891	-	△7,891
株式報酬取引	-	△7	-	50	-	42	1	43
利益剰余金への振替	-	-	55,257	-	△55,257	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△10,496	42,585	△7,837	△55,257	△31,007	281	△30,725
2023年9月30日	54,259	△9,719	625,225	△13,630	6,364	662,499	28,362	690,862

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	82,278	87,219
減価償却費及び償却費	8,369	7,209
子会社の支配喪失に伴う利益	△18,128	-
金融収益	△30,488	△39,634
金融費用	4,043	7,562
持分法による投資損益(△は益)	△9,618	△5,529
契約コストの増減(△は増加)	193	△1,847
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△24,102	20,293
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	6,059	△7,555
棚卸資産の増減(△は増加)	272	393
その他	△5,420	734
小計	13,458	68,846
利息の受取額	505	3,994
配当金の受取額	10,848	13,821
利息の支払額	△3,830	△4,313
法人所得税の支払額又は還付額	△18,573	△10,652
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,408	71,696
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△10,025	△8,246
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	28	13
投資有価証券の取得による支出	△76,646	△71,952
投資有価証券の売却による収入	24,555	53,432
子会社の支配獲得による収支(△は支出)	2,210	104
子会社の支配喪失による収支(△は支出)	26,258	247
貸付けによる支出	△934	△222
貸付金の回収による収入	330	280
その他	328	△3,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△33,894	△29,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支(△は支出)	51,160	△10,700
長期有利子負債の収入	64,042	67,200
長期有利子負債の支出	△21,880	△27,523
非支配持分からの払込みによる収入	98	447
自己株式の取得による支出	△5,002	△8,003
配当金の支払額	△11,563	△12,661
非支配持分への配当金の支払額	△847	△863
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△572	△12,138
その他	1,358	534
財務活動によるキャッシュ・フロー	76,791	△3,709
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,409	15,556
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	60,714	54,006
現金及び現金同等物の期首残高	338,249	389,366
現金及び現金同等物の四半期末残高	398,963	443,372

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

### 1. 報告企業

株式会社光通信(当社)は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。当第2四半期連結会計期間(2023年7月1日から2023年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)並びに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は株式会社光通信であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

### 2. 要約四半期連結財務諸表作成の基礎

#### (1) IFRSに準拠している旨

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、IAS第34号に準拠して作成されております。

#### (2) 測定の基礎

本要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

#### (3) 機能通貨及び表示通貨

本要約四半期連結財務諸表は当社の機能通貨である円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

#### (4) 未適用の公表済み基準書

本要約四半期連結財務諸表の承認日までに新設または改訂が公表された基準書及び解釈指針のうち、重要な影響があるものはありません。

### 3. 重要性がある会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

#### 4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び仮定は、以下の事項を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

当社グループに対する税務調査の一部が終了し、当社の子会社の過去の税務処理について更正通知書を税務当局より受領し、通知に基づく金額を納付しております。当社グループと税務当局との間には未だ見解の相違が生じておりますが、法人所得税の税務処理に関する不確実性に関連する状況の変化があったと判断し、見積りの変更を要約四半期連結財務諸表に反映するために、通知に基づく金額21億円を当第2四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書において法人所得税費用に計上しております。

また、依然として進行中である税務調査において、現段階で判明している見解の相違に起因して、仮に当社グループの税務処理が税務当局に認められなかった場合に発生する追加的な税金費用は附帯税を含めて最大26億円になると見積もっております。当社グループは、税務当局の見解に対して当社グループが過去に行った税務処理は税法に準拠した適切なものである旨の意見を述べており、税務当局が更正決定を行っているわけではなく、当社グループの反対意見により税務当局の見解が撤回される可能性もあることから、この金額を前連結会計年度から引き続き要約四半期連結財務諸表上で認識しておりません。

## 5. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「法人サービス」、「個人サービス」及び「取次販売」の3つを報告セグメントとしております。

「法人サービス」は、主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「個人サービス」は、主に個人に対して、通信回線サービス、電力、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「取次販売」は、主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

## (2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「注記3. 重要性がある会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	150,495	96,998	62,508	310,002	—	310,002	—	310,002
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	758	381	216	1,355	—	1,355	△1,355	—
計	151,254	97,379	62,724	311,358	—	311,358	△1,355	310,002
セグメント利益	5,837	14,678	27,254	47,770	—	47,770	△1,625	46,145
金融収益								30,488
金融費用								4,043
持分法による投資損益								9,618
その他の営業外損益								70
税引前四半期利益								82,278

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	131,980	111,150	53,348	296,479	—	296,479	—	296,479
セグメント間の内部売上収益及び振替高	754	535	53	1,343	—	1,343	△1,343	—
計	132,734	111,686	53,401	297,822	—	297,822	△1,343	296,479
セグメント利益	21,608	21,531	7,199	50,339	—	50,339	△1,847	48,491
金融収益								39,634
金融費用								7,562
持分法による投資損益								5,529
その他の営業外損益								1,125
税引前四半期利益								87,219

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

前第2四半期連結会計期間(自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	79,796	55,894	30,842	166,533	—	166,533	—	166,533
セグメント間の内部売上収益及び振替高	442	220	132	795	—	795	△795	—
計	80,238	56,114	30,974	167,328	—	167,328	△795	166,533
セグメント利益 (△は損失)	△1,115	6,589	23,205	28,680	—	28,680	△799	27,880
金融収益								9,531
金融費用								2,049
持分法による投資損益								6,338
その他の営業外損益 (△は損失)								△7
税引前四半期利益								41,693

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第2四半期連結会計期間(自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	69,963	59,528	26,846	156,339	—	156,339	—	156,339
セグメント間の内部売上収益及び振替高	369	341	28	740	—	740	△740	—
計	70,333	59,870	26,875	157,079	—	157,079	△740	156,339
セグメント利益	9,547	12,281	3,648	25,477	—	25,477	△952	24,525
金融収益								12,927
金融費用								1,633
持分法による投資損益								3,283
その他の営業外損益								533
税引前四半期利益								39,635

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

## 6. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり四半期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	1,333円58銭	1,386円43銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	59,811	61,761
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	59,811	61,761
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,850	44,546
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	1,331円95銭	1,383円24銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	59,811	61,761
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△73	△113
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	59,737	61,647
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,850	44,546
新株予約権による普通株式増加数(千株)	—	20
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	44,850	44,567

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	718円71銭	653円14銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	32,207	29,022
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	32,207	29,022
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,812	44,434
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	717円77銭	651円77銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	32,207	29,022
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額 (百万円)	△42	△43
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額 (百万円)	32,165	28,978
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,812	44,434
新株予約権による普通株式増加数(千株)	—	27
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式 の加重平均株式数(千株)	44,812	44,461

## 7. 後発事象

### 自己株式の取得

当社は、2023年11月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について以下のとおり決議いたしました。

#### 1. 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策を遂行し、株主への一層の利益還元を推進するため、自己株式の取得を行うものであります。

#### 2. 取得の内容

- ① 取得する株式の種類 当社普通株式
- ② 取得する株式の総数 35万株(上限)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合0.78%)
- ③ 株式の取得価額の総額 50億円(上限)
- ④ 株式の取得期間 2023年11月14日から2024年1月31日まで
- ⑤ 取得の方法 東京証券取引所における市場買付

## 8. 承認日

2023年11月13日に当要約四半期連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。